

はじめに

このテキストは、大学受験を目指す高校2年生の冬の学習用に作られています。この時期は、今まで学習したことを確実に定着させ、受験態勢へとスムーズに移行できるようにすることが大切です。また、数多くの問題にあたり、高い文法力や作文力をつけていくことも望まれます。

基本の力を試し、応用力をつけていくためには、さまざまな形式で出題される問題に対処することが必要です。この意味で、「構文」という統一したテーマで、文法、作文、読解の問題をまんべんなく解いていくことは非常に合理的な学習法です。

このテキストで扱う項目は「関係詞構文」「比較構文」「条件構文」「否定構文」「副詞節の研究」「倒置・挿入構文」の6項目です。これらの項目の中には、応用力が必要とされるものもありますが、入試においては頻出の項目ばかりです。これまでの学習内容を確認し、実践的な力を養成する意味でも、このテキストを使いこなしてください。

構成と活用法

本テキストは、次のように構成されています。

- ▶ **要点整理** 豊富な例文と解説で理解を深めます。内容を十分に理解し、問題を解くための糸口をつかみましょう。
- ▶ **確認問題** 要点整理にある基本事項を確認する問題です。解けない問題があれば、要点整理を読み直しましょう。
- ▶ **演習問題 A** 基本的なレベルから入試レベルの問題を取り上げています。自分の理解の程度をはかることができます。
- ▶ **演習問題 B** 解釈、読解問題を中心に構成しています。ある程度の学習を積んでいる人にも十分な手応えのある問題をそろえました。

❖ もくじ — 英語構文

1 関係詞構文	2
2 比較構文	10
3 条件構文	18
4 否定構文	26
5 副詞節の研究	34
6 倒置・挿入構文	42
単語の意味	50

第1講

関係詞構文

1 関係代名詞の働き

- (1) He is *an author* **who** has a high reputation among publishers.

(彼は出版関係者の間で評判が高い作家だ。)

- (2) *The train* **which** he took should be arriving soon. (彼が乗った列車はもう少しで着くだろう。)

解釈のポイント 関係代名詞は、関係詞節の中での関係代名詞の役割によって、先行詞が「人」の場合は **who**(主格), **whose**(所有格), **whom**(目的格)を、先行詞が「物」の場合は **which**(主格・目的格), **whose**(所有格)を使い分ける。どこまでが関係代名詞節かを見極めることが重要である。

- 〈類例〉 1. *That's the church* **which** was designed by a famous architect.
(あれは有名な建築家が設計した教会だ。)
2. Do you remember *the man* **whom** we met at the library yesterday?
(あなたは私たちが昨日図書館で会った男性を覚えていますか。)
3. I jumped onto *the train* **whose** doors were closing.
(私はドアが閉まりかけている電車に飛び乗った。)

2 関係代名詞の省略

- (1) *The lawyer* (**whom**) Michael visited said it was difficult to win his case.

(マイケルが訪ねた弁護士は、訴訟に勝つのは難しいと言った。)

- (2) Liz is not *the woman* (**that**) she once was. (リズはかつての彼女ではない。)

解釈のポイント 関係代名詞の目的格は省略されることが多い。主格の省略が起きるのは、①関係代名詞が補語になる場合、② **There is[are] ...** で始まる文の場合、③関係代名詞の後に **there is[are]** が続く場合などである。

- 〈類例〉 1. *The house* (**which**) she was looking for was on the main street.
(彼女が探している家は、表通りにあった。)
2. *There's a woman* outside (**who**) wants to see you.
(あなたに会いたがっている女性が外にいます。)
3. He had to put *all the books* (**that**) there were in his study in order.
(彼は書斎にあるすべての本を整理しなければならなかった。)

3 〈前置詞+関係代名詞〉

The woman **to whom** he was talking was his secretary. (彼が話していた女性は彼の秘書だった。)

解釈のポイント 関係代名詞が前置詞の目的語となる場合、前置詞を関係代名詞の前に置くことがある。この場合、関係代名詞は省略できない。また、関係代名詞 **that** にはこの用法がない。

- 〈類例〉 1. Yukichi Fukuzawa is *a man* **for whom** I have great respect.
(福沢諭吉は私が非常に尊敬している人だ。)
2. We looked in *the direction* **from which** the sound was coming.
(私たちは音のする方向を見た。)

4 関係代名詞 **what** の慣用表現

- (1) Don't put off till tomorrow **what** you can do today. (今日できることは明日に延ばすな。)

- (2) She is a fine singer, and **what is more**, she is a talented actress.

(彼女は素晴らしい歌手であり、そのうえ才能のある女優だ。)

- (3) Leaves **are to** plants **what** lungs **are to** animals.

(葉の植物に対する関係は、肺の動物に対する関係と同じである。)

- (4) His persistent efforts made him **what he is** today. (努力の積み重ねで今日の彼がある。)

解釈のポイント 関係代名詞 **what** は先行詞を含んで「～するもの、～すること」などの意味を表す他に、多くの慣用表現で用いられる。

- (1) 基本的な用法。= **the thing(s) which**。(2) **what is + 比較級**「さらに～なことには」
(3) **A is to B what C is to D**「AのBに対する関係はCのDに対する関係と同じである」
(4) **what A is**「今のA」/ **what A was**[used to be]「以前のA」

- ＜類例＞ 1. I'll give you **what help is possible**. (私はあなたにできるだけ援助をするつもりだ。)
2. He lost his money, and **what was worse**, his health.
(彼はお金を失い、さらに悪いことには健康を損なった。)
3. My hometown has drastically changed from **what it was**.
(私のふるさととは昔とすっかり変わってしまった。)

5 関係副詞の働き

- (1) Greek is a country **where** I've wanted to go for a long time.
(ギリシャは長い間私が行きたいと思っている国だ。)
(2) I remember *the time* **when** I first met him. (私は初めて彼に会った時のことを覚えている。)
(3) That was **why** he was invited to the party. (そういうわけで、彼はそのパーティーに招待された。)

解釈のポイント 関係副詞は、関係詞節の中で副詞の役割を果たすもので、**where**は場所、**when**は時、**why**は理由、**how**は方法を表す。先行詞が省略される場合は補って考える。**This[That] is why**は「こういう[そういう]わけで」、**This[That] is how**は「この[その]ようにして」などと訳すとよい。

- ＜類例＞ 1. *The day* will surely come **when** your dream will come true.
(あなたの夢が実現する日がきっと来るだろう。)
2. There is no reason **why** you should apologize to him.
(あなたが彼に謝るべき理由はない。)
3. This is **how** he fixed the program. (このようにして、彼はそのプログラムを修正した。)

6 関係詞の非制限用法

- (1) He has *two daughters*, **who** take lessons in Japanese dancing.
(彼には2人の娘がいて、2人とも日本舞踊を習っている。)
(2) I visited *the temple*, **where** I stayed for an hour. (私はその寺を訪ね、そこに1時間滞在した。)
(3) She said *that she was good at cooking*, **which** was a lie.
(彼女は料理が得意だと言ったが、それは嘘だった。)

解釈のポイント [コンマ+関係詞]の形で先行詞に説明を加える用法を「非制限用法」という。関係詞節は〈接続詞+代名詞[副詞]〉に置きかえて和訳できる場合が多い。また、文の途中に入ることもある。

- (1) **who** = and they。(2) **where** = and there。
(3) **which** = but it。ここでは **that ~ cooking** が先行詞。非制限用法の **which** にはこのように、句や節を先行詞とする用法がある。

- ＜類例＞ 1. *A man*, **whose** name I have forgotten, came to see you this morning.
(名前は忘れてしまいましたが、ある男性が今朝あなたに会いに来ました。)
2. I tried to persuade her, **which** I found impossible.
(私は彼女を説得しようとしたが、それは不可能だとわかった。)

7 疑似関係代名詞 **as, but, than**

- (1) Choose *such friends* **as** will help you when you're in trouble.
(あなたが困ったときに助けてくれるような友達を選びなさい。)

- (2) There is *no one* **but** commits errors. (間違いを犯さない人はいない。)
- (3) We realized that the investigation would take *more time* **than** we had expected.
(その調査は私たちが予想していたよりも多くの時間がかかることがわかった。)

解釈のポイント as, but, than は関係代名詞のように用いられることがある。

- (1) as は such ~ as ... 「…のような~」、the same ~ as ... 「…と同じ~」の形で用いられることが多い。なお、前後に来る文または文の一部を先行詞として as is usual with ~ 「~にはいつものことだが」や as is often the case with ~ 「~にはよくあることだが」という表現もある。
- (2) but は that ... not ~ 「~ない」の意味で、主節に否定の意味を含む語がある文で用いられる。
- (3) than は比較級とともに用いられる。

- 〈類例〉 1. I have *the same watch* **as** you are wearing.
(私はあなたがしているのと同じ腕時計を持っている。)
2. **As is often the case with him**, he didn't come on time.
(彼にはよくあることだが、時間どおりに来なかった。)
3. Even if you are very sick, don't take *more medicine* **than** is necessary.
(たとえとても具合が悪くても、必要以上に薬を飲んではいけない。)

8 複合関係代名詞

- (1) **Whoever** leaves the room last should turn off the lights.
(その部屋を最後に出る人はだれでも明かりを消すべきだ。)
- (2) **Whoever** comes, don't let him in while I'm out.
(だれが来ようとも、私の留守の間に中に入れてはいけません。)

解釈のポイント 複合関係代名詞 **whoever**, **whichever**, **whatever** には、名詞節を導く用法と譲歩を表す副詞節を導く用法がある。

- (1) 名詞節を導く **whoever** は「~する人はだれでも」という意味を表す。= anyone who.
- (2) 譲歩の副詞節を導く **whoever** は「だれが~しようとも」という意味を表す。= no matter who.

- 〈類例〉 1. Please help yourself to **whichever** you like. (どれでも好きな物を召し上がってください。)
2. **Whatever** happens, he won't change his mind.
(何が起ころうとも、彼は決心を変えないだろう。)

9 複合関係副詞

- (1) Why do you follow me **wherever** I go?
(あなたはなぜ私が行くところはどこへでもついて来るのですか。)
- (2) **Wherever** you are, please remember that I will be thinking of you.
(あなたがどこにしようと、私があなただけのことを思っていることを忘れないでください。)

解釈のポイント 複合関係副詞 **wherever**, **whenever**, **however** には副詞節を導く用法がある。

- (1) 「~するところはどこ(へ)でも」 = to any place where.
- (2) 「どこへ[で] ~しても」 = no matter where.

- 〈類例〉 1. The roof of the house leaks **whenever** it rains.
(その家の屋根は、雨が降るといつでも雨漏りする。)
2. **However** hard you may work, you will never succeed unless you change your bad attitude.
(あなたはどんなに一生けん命働いても、悪い態度を変えなければ決して成功しないだろう。)

確認問題

1 次の日本語に合う英文になるように、()に適切な語句を選び、記号で答えなさい。

- (1) サッカーは多くの人々が興味を持っているスポーツだ。
Soccer is a sport () a lot of people have an interest.
ア that イ which ウ in which エ to which
- (2) 私は最近、自分が生まれた町に戻った。
I recently went back to the town () I was born.
ア which イ where ウ whom エ how
- (3) 私たちの市にはあらゆる年齢の人たちを引きつける公園がある。
Our city has a park () attracts people of all ages.
ア which イ whose ウ where エ why
- (4) 私は表紙が犬の写真の本を探している。
I'm looking for a book () cover has a picture of dogs.
ア which イ what ウ its エ whose
- (5) 私たちはレストランに行ったが、その日は開いていなかった。
We went to the restaurant, () wasn't open that day.
ア but イ it ウ which エ what
- (6) 彼は頭が良く、おまけに心が温かい。
He is clever, and () is better, warmhearted.
ア what イ that ウ which エ who
- (7) 私たちの犬はどんなに遠くまで行っても、いつも家に帰ってくる。
Our dog always comes home () he goes.
ア whenever イ how far ウ however far エ no matter far

2 次の日本語に合う英文になるように、 _____ に適切な語を書きなさい。

- (1) だれが会いに来ても、外出中だと伝えてください。
_____ comes to see me, tell him I'm out.
- (2) 私の祖父は第二次世界大戦が始まった日に生まれた。
My grandfather was born on the _____ World War II started.
- (3) 彼の言うことにも一理ある。
There is something in _____ says.
- (4) このようにして、私は1日でその仕事を終えた。
_____ is _____ I finished the work in one day.
- (5) 彼女の気が変わったことで、彼は怒った。
She changed her mind, _____ him angry.
- (6) 私は彼が学校を休んだ理由を知らない。
I don't know the _____ he was absent from school.
- (7) 彼が秘書に雇った女性はとてもよく働いた。
The woman _____ as his secretary worked very hard.
- (8) あなたの役に立つような本を読みなさい。
Read _____ books _____ will help you.

1 次の英文の()に適切な語句を選び、記号で答えなさい。

- (1) This is the town () which he was born.
ア from イ to ウ of エ in
- (2) If you can't do it, will you please find someone () can do it?
ア who イ whose ウ which エ whom
- (3) Remember () I've just told you. It'll be very important when you grow up.
ア as イ that ウ what エ which
- (4) I think this is the only road () leads to the station.
ア that イ one ウ whose エ who
- (5) We didn't like () he spoke English.
ア as イ provided ウ the way エ why
- (6) I promise a reward to () finds my missing dog.
ア whoever イ whomever ウ who エ whom
- (7) The boy () I thought was honest deceived me.
ア what イ whoever ウ whom エ who
- (8) This town is now different from () it was ten years ago.
ア as イ that ウ what エ which
- (9) My grandmother sang an old song the title () I don't remember.
ア that イ what ウ which エ of which
- (10) Greenwich Village is a place () especially attracts the young.
ア in which イ where ウ wherever エ which

2 次の各組の文がほぼ同じ内容を表すように、 _____ に適切な語を書きなさい。

- (1) { To make matters worse, he has taken to drinking.
_____ is worse, he has taken to drinking.
- (2) { She said she was going abroad soon. It was a lie.
She said she was going abroad soon, _____ was a lie.
- (3) { For that reason he didn't agree to our proposal.
That is _____ he didn't agree to our proposal.
- (4) { In this way we came to know each other.
This is _____ we came to know each other.
- (5) { I'll find him no matter where he has gone.
I'll find him _____ he has gone.
- (6) { Reading nourishes the mind as food does the body.
Reading is to the mind _____ food is to the body.
- (7) { Avoid big words whose meanings are not clear to you.
Avoid big words the meanings of _____ are not clear to you.
- (8) { The thing you are asking me to do is out of the question.
_____ you are asking me to do is out of the question.

③ 日本文に合う英文になるように、語句を並べかえなさい。

- (1) 最初、犯人と思っていた男は実は刑事だった。

The man (the criminal at first / turned out / who I believed / to be / was) a detective.

- (2) エミリーはいくら食べても決して太らない。

(much / no / eats / how / Emily / matter), she never gets fat.

- (3) 今こそ、人々が平和のありがたさを認識するべき時だ。

Now (very / when / people / realize / the blessing / of / is / peace / the / should / time).

- (4) なんとと言っても、皆さんが興味をもたれるのは経済問題です。

Above (what / everybody / problems / things / all / financial / interests / is).

- (5) 彼女は、もう昔の彼女ではありません。

She is no (used / she / to / what / longer / be).

- (6) 弟は、奨学金で海外の大学へ留学できた。

My brother won (go / which / a / him / enabled / to / scholarship) to college abroad.

- (7) これは、私が今までに読んだ中で最も面白い本だ。

This (I / most / read / book / that / have / is / the / interesting / ever).

- (8) 赤い屋根がむこうに見えるあの家が私の家です。

The house (see / over there / we can / whose / red roof) is mine.

- (9) 彼は先生の言うことにほとんど耳を傾けない。

He (what / says / little attention / his teacher / pays / to).

- (10) 彼がそんなことをした理由がわかりません。

I don't (why / it / did / know / the / reason / he).

- (11) おもしろいだけでなく役に立つような本を読みなさい。

(as / not / such / only / read / are / books) interesting but instructive.

- (12) 芸術家によくあることだが、彼にはなぞめいたところがあった。

There was something mysterious about him (is / as / case / often / the) with artists.

- (13) 言われたことはしなければなりません。

You (told / ought / what / you / do / are / to) to do.

- (14) 人々はこうやっていらなくなったものを処分しています。

(things / rid / how / get / people / this / they / is / of) no longer need.

1 次の英文を日本語に直しなさい。

(1) The cherry tree has long been to Japan what the rose is to Western nations.

(2) I caught a cold which turned into pneumonia and that's why I was in bed until this week.

(3) One reason so many unnecessary and foolish things are said on television is that so much is said.

(4) The only way in which man can hope to avoid wars is to find some satisfactory basis for emotional security other than absolute belief.

(5) Ours is the first generation of travelers for whom a visit to a new place can be ruined by a feeling of familiarity.

(6) I resolved to find out where I belonged by developing my interests and by following them through into whichever society they would bring me.

(7) Most Japanese, I think, have enough English ability and knowledge of the basic grammar to communicate with foreigners, using what we might call "simple English".

(8) Without facts we have no science. Facts are to the scientist what words are to the poet. The scientist has a love of facts, even isolated facts, similar to the poet's love of words.

(9) During the past several decades, people working in linguistics have studied a good proportion of the world's languages — although not as many of them or in such detail as they would like.

(10) American people don't mind changing their workplaces. They can freely leave where they have been working and join another workplace for better pay. Thus they often move from one town to another.

② 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

We get used to particular papers and TV programs and often, after a while, come to take their typical content for granted. ① Some degree of familiarity with a particular paper or program is indeed often necessary, if what it has to offer is to come through to us easily. But of course there is a danger, as we get used to the particular way of looking at the world ② which our favorite paper or program shows us, 5 that we shall forget that it is, after all, only one of many possible ways.

- (1) 下線部①を日本語に直しなさい。

- (2) 下線部② which の先行詞を英語 1 語で示しなさい。

③ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

I earnestly urge all young people contemplating their careers to keep in mind that nothing in work is finally rewarding unless it is work you would be willing to do for nothing if you could afford to. This is the ultimate test for lifelong pleasure in a career, of no matter what sort. Money is not the most important thing; fame is passing quickly and uncertain; even status is troublesome and uncomfortable 5 after a time. All that remains at the end is satisfaction and occasionally delight in the performance itself.

① The people I have known who seem to rest most easily within themselves are those who have found, by design or lucky accident, the suitable place made just for them, in whatever field it may be, lofty or humble, so long as it gives them a sense of being needed, of being purposeful, and of doing it a 10 little better than most others can.

And those who seem most unhappy, ② whatever their degree of external success, are the ones to whom the job is a means, not an end, a way of earning a living rather than a way of living. All they can look forward to is retirement, as boring, in a different way, as their jobs are.

③ Do not do what does not please you; it does not pay, no matter how attractive the material rewards 15 may seem to be. The pot of gold that appears to be gleaming at the end of the rainbow is less gratifying than the rainbow itself. ④ The best secret for a long and happy life is to be able to approach each new morning with anticipation and zest for the job, whatever it may be.

- (1) 下線部②を、whatever を言いかえ、省略されている述部を補って、次のように書きかえた場合、空所に入る適当な語を記しなさい。

_____ their degree of external success _____

- (2) 下線部①③④を日本語に直しなさい。

① _____

③ _____

④ _____
